

問1 和歌山県の飛び地である北山村は、かつて山間部で伐採された木材を、ある河川の流れを利用して下流の新宮市まで運んでいました。このように、道路が未整備だった時代に木材輸送の手段として河川が利用された地理的な背景と、現在の行政区分に関連する記述として最も適切なものはどれですか。 (2018年 広島県公立入試 類似)

1. 新宮市周辺は鉄道網が早期に発達したため、山間部から駅まで木材を運ぶ最短の補助手段として、県境を越える運河を建設して利用した。
2. 北山村は標高が低く新宮市からのアクセスが容易だったため、木材を新宮市から上流に向かって逆流させて運ぶことが可能となり、和歌山県の一部として組み込まれた。
3. 北山村は周囲を三重県と奈良県に囲まれているが、他県を通らずに木材を運べる最短の道路ルートが和歌山県側に整備されていたため、和歌山県の飛び地となった。
4. 北山村と新宮市は北山川という河川によって地形的・経済的につながっており、伐採した木材を効率よく下流の港へ運ぶことができたため、北山村は新宮市がある和歌山県に属することになった。

問2 近畿地方の工業の特色について、印刷・関連製品の出荷額割合が他の地方に比べて極めて高い理由を説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2024年 福岡県公立入試 類似)

1. 歴史的建造物が多く、文化財の修復や保存のための特殊な印刷技術が発達したため。
2. 内陸部の広大な土地に、全国の教科書を一括して生産する大規模な工場団地が建設されたため。
3. 大阪などの大都市圏に出版・報道機関が集中しており、印刷物の需要が大きいため。
4. 原材料となるパルプの輸入に適した大規模な港湾施設が、阪神工業地帯に整備されているため。

問3 滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、三重県などの近畿地方の諸県と比較した際、兵庫県県の県庁所在地である神戸市の立地や特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)

1. 日本最大の湖である琵琶湖のほとりに位置し、北陸地方との結びつきが強い。
2. 大阪湾に面しており、山地と海の間の限られた平地に位置する国際貿易港である。
3. 淀川の河口付近に広がる平野に位置し、商業や金融の中枢機能が集中している。
4. 内陸の盆地に位置し、かつて平城京が置かれた歴史的景観を維持している。

問4 京都の産寧坂のように歴史的な町並みを残す地域では、以前は空を遮るように張り巡らされていた電柱や電線が、現在では姿を消し、景観の見通しが非常に良くなっている事例が見られます。このような景観保全のための取り組みの名称として、最も適切なものはどれですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)

1. 市街地再開発事業
2. 電線の地中化
3. 道路の拡幅工事
4. 建物の高層化

問5 ある地域における統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり564.4人と比較的高く、国から指定された伝統的工芸品の品目数が17品目にのぼる府県があります。この地域の産業的特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)

1. 輪島塗のような漆器産業が17品目のうち過半数を占めており、近畿地方における伝統工芸の供給拠点となっている。
2. 人口密度が高いため、都市近郊農業と並行して、九谷焼などの色鮮やかな陶磁器を大規模な工場で工業生産している。
3. 伝統的工芸品の種類は多いが、人口密度が高いため職人の確保が難しく、小千谷縮のように農村部の副業として発展した品目が中心である。
4. 長い歴史の中で都として栄えた背景から、西陣織や清水焼などの高い技術を要する工芸品が現代まで数多く継承されている。

問6 日本の総人口に占める三大都市圏の人口割合を比較した際、東京大都市圏に次いで2番目に高い割合（約14.4%）を示し、大阪市、神戸市、京都市などの政令指定都市を含む都市圏の名称として最も適切なものを選びなさい。 (2022年 青森県公立入試 類似)

1. 北九州大都市圏
2. 大阪大都市圏
3. 東京大都市圏
4. 名古屋大都市圏

問7 三重県は近畿地方の府県の中でも製造業出荷額等が突出して多いという特徴があります。このように工業が高度に発達した背景として、伊勢湾沿岸の四日市市を中心に形成された産業の仕組みについて述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)

1. 古くからの歴史的景観を活かし、伝統的な繊維工業のみに特化した。
2. 豊富な木材資源を利用した、製紙・パルプ工業が内陸部で発展した。
3. 広大な平野を利用して、大規模な稲作と農機具製造が結びついた。
4. 大規模な石油化学コンビナートが形成され、重化学工業が発展した。

問8 梅などの農産物加工品において、英語で書かれた観光パンフレットの作成や、インターネットを通じた直接販売が積極的に行われている理由として、背景にある日本の商業・流通の課題をふまえた説明はどれですか。 (2025年 長野県公立入試 類似)

1. インターネットによる販売価格は、常に卸売価格よりも低く設定しなければならないという国際的なルールが定められたから。
2. 国内の食習慣の変化などにより需要が変化する中で、ICTを活用した効果的な情報発信を行い、国内外の新たな顧客層を獲得して販路拡大を図るため。
3. 生産者の高齢化により、都市部の卸売市場へ商品を出荷する物流網が完全に途絶えたため、近隣住民のみを顧客とする必要が生じたから。
4. 農産物の加工には高度な公的資格が必要であり、その資格を広く宣伝して信頼を得ることが法律によって義務付けられているから。

問9 近畿地方の滋賀県と奈良県について、1998年から2018年の20年間における人口動態を比較したとき、滋賀県に見られる特徴として最も適切なものはどれですか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)

1. 2000年代前半をピークに人口が減少傾向にあり、高齢化の影響で70歳代の男女の割合が比較的高い。
2. 20年前と比べて人口は横ばいだが、15歳未満の年少人口の割合が近畿地方で最も高くなっている。
3. 20年前に比べて人口が増加しており、他県からの移住などの影響で40歳代の男女の割合が比較的高い。
4. 大阪市など近隣都市への人口流出が激しいため、20年前よりも大幅に人口が減少している。

問10 近畿地方の主要な経済・観光指標をまとめた資料によると、ある府県は宿泊施設数が非常に多く、大阪府に次ぐ高い商業規模を示しています。さらに、内陸部や北部の地理的条件を活かしたレジャー資源も豊富であるこの府県を選びなさい。 (2014年 兵庫県公立入試 類似)

1. 大阪府
2. 兵庫県
3. 奈良県
4. 和歌山県

問11 近畿地方などの都市部で特に発展している「情報通信業」は、情報の伝達や処理、ソフトウェアの開発、放送などのサービスを提供する産業です。日本の産業分類において、商業や観光業などとともこの業種が分類される区分として適切なものはどれですか。 (2014年 兵庫県公立入試 類似)

1. 第4次産業
2. 第1次産業
3. 第2次産業
4. 第3次産業

問12 近畿地方の諸県を比較した統計資料において、奈良県の「海面漁業生産額」が0となっている地理的な理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)

1. 重要文化財などの歴史的景観を保護するため、水産加工場の建設が禁止されているため。
2. 紀伊山地の森林資源が豊富であり、産業の軸が林業に特化しているため。
3. 県内の漁業者がすべて琵琶湖での淡水漁業に従事しており、海での操業を行わないため。
4. 県域がすべて陸地に囲まれた内陸県であり、海に面していないため。